



くにごの皆様へ

校長 向井 美紀

爽やかな五月に風によって、草花のすがすがしい匂いが運ばれてきました。このような美しい時期に、臨時休業の延長により、子供たちと学校で過ごせる日が先延ばしになったことが残念でなりません。今、五小の教職員は、「先生からのメッセージ (HP)」に想いを込めながらまた会える日を楽しみに学校再開の準備をしております。本来ならば、保護者会にてご説明させていただくところでしたが、紙面にて今年度の学校経営方針をお伝えさせていただきます。

令和2年度学校経営方針

＜学校教育目標＞ ◎まなびあう子 助けあう子 きたえあう子 (◎本年度重点目標)

＜学校経営の基本理念＞

人権を尊重し、一人一人が主体的に課題に向き合い、仲間と共に考え、共に実行する社会を実現するため、子供たちに未来を切り拓く力を身に付けさせることを学校経営の理念とします。

＜こんな学校に＞ 子供たち一人一人の成長を支え、共に喜び合える学校

＜子供は＞ 目標をもち、仲間と共に考え、未来に希望をもって**がんばる**子
合言葉 「ゴール (Goal)」「フレンド (Friend)」「トライ (Try)」

＜教師は＞ 子供たちの人権や感性を尊重し、共に成長を喜び合う同僚性の高い教師集団

＜チームくにごの基本姿勢＞

- (1) 子供の人権や感性を尊重する。
- (2) 授業力の向上を常にめざす。
- (3) 指導の基本を大切に、全教員で徹底する。
- (4) 信頼ある開かれた学校づくりに努める。
- (5) 社会のグローバル化、多様化に対応できる学校づくりに努める。
- (6) 常に教育活動・校務事務を見直し、改善につなげる組織となる。



＜教育目標を達成するための基本方針＞

学びあう子

- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 (校内研究「国語」)
- 読書活動の充実
- 授業規律の徹底

助けあう子

- 人権教育の充実
- 道徳教育の充実
- 特別支援教育の充実

きたえあう子

- 心と体の健康教育の充実
- 体力向上
- 子供の安全を守る方策の整備

国立五小をより向上させるために

- 教職員の資質向上
- 保護者・地域・外部機関との連携
- 教育環境の整備
- 校務改善による職場環境の向上 (働き方改革推進)

国難と言われるような時代になりました。このような中でも「チームくにご」の同僚性を発揮し、子供たちと一緒に未来に向かって歩いていきたいと思っております。学校再開に向かって……。

～副校長から くにごの皆様へのメッセージ～

冬のヒマワリ

副校長 大貫 修



中学三年生の息子がまだ小学生のとき、学校からもらってきたヒマワリの種を冬に植えようとしていました。「冬だから咲かないよ」と教えても「やってみないと分からないよ」と言って大事そうに植えていました。2月になり「お父さん、咲いたよ！」と得意気な息子。寒空の下、背は低いのですが見事に花が開いていました。聞くと、水やりをしながら世話をしていたそうです。冬にヒマワリが咲くなんてありえないと思っていた私は、既存の知識だけでもの言ってしまったことを恥ずかしく思

うとともに、ヒマワリの生命力の素晴らしさに驚かされました。そして、息子の植物への好奇心や探究心を大切にしたいと思いました。

理科は算数と同様に、他の教科と比べると人気がない教科といわれています。「理科離れ」という言葉をよく耳にします。私も原子記号を覚えたり、密度や仕事量を計算で求めたりすることに頭を抱えた記憶があります。理科離れの原因は、子供たちを取り巻く環境の変化など様々な点が挙げられていますが、小学校段階での“理科”や低学年での“生活科”の中に、本当の意味の「学び」がたくさん詰まっていることは確かです。

生活に結びついた環境の中で、経験を積み重ねることこそが、子供たちの知的好奇心や探究心を育む大切な学びの基盤になると考えます。近所の公園や道ばたで、「あれっ!」「何だろう?」と不思議に思い、「面白い」「すごい」と感じる心をもっていることが出発点です。そして、そこには子供の気付きや発見に「本当だ」「よく気付いたね」と寄り添ってあげる大人の存在が不可欠です。

息子の言葉を借りれば、学校は「やってみないと分からないこと」があふれている場、言いかえれば「やってみたいこと」があふれている場でありたいと考えます。子供のつぶやきや行動から心の動きを読み取り、価値あるものへと意味付けていくことが教師の大切な役目の一つです。子供の「不思議」に寄り添える学校づくり、教員集団づくりを目指していきます。どうぞよろしくお願ひします。

相談室から

スクールカウンセラー 平野 正巳

スクールカウンセラーの平野正巳です。今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。子供達は様々なことで相談室に来室します。「喧嘩しちゃったけど、仲直りの仕方が分からない…」「最近すごくイライラしちゃう…」等々。話を聴いて気持ちを受け止めたり、小さなアドバイスをしたりすると、翌週には「先生、解決したよ!」と嬉しそうに報告に来てくれることが多いです。また、休み時間に来室し、ゆったりと過ごしていく子供たちもいます。これからも、子供達が悩みを相談したり、休息したりできる場にしていきたいと思っています。また、相談室では、保護者の方の相談もお受けしています。「登校を渋る」「発達が気になる」「どうしても強く叱ってしまう」など、様々な相談をお受けしています。お一人で抱え込まずに、一緒に考えていきましょう。☆相談室は毎週木曜日に開室しています。予約制となっておりますので、ご相談の際は養護教諭の新山または担任にご連絡ください。

6年生の保護者の皆様へ「日光移動教室実施日について」

- (1) 延期のご連絡していた日光移動教室は、12月9日(水)から12月11日(金)までの日程で実施予定です。
- (2) 団体列車は使用せず、バスを使用することになるため、お知らせしていた費用に変更があります。
- (3) 今後の社会情勢により、変更後の日程でも実施できなくなった場合は中止となります。